

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371601184
事業所名	グループホームあすか

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会に加入し、山根学区の高齢者が集ういきいきサロンの定期的な参加により、住民やボランティアとの交流を深めている。いきいきサロンでホームの行事を告知した事により、夏祭りに住民の参加があり、親交関係が築かれた。夏祭りや日帰り旅行等の行事の際には地域ボランティアの協力が得られている。学区の秋まつりの参加等では作品を出展する等地域との繋がりを深めている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は二か月毎に開催し、民生委員、いきいき支援センター職員、家族、利用者の参加があり、ホームの運営状況の報告や利用者の生活の様子をスライドショーにして分かりやすく伝えている。転倒事故が起きた際には、状況を報告すると共に転倒の危険性や問題点を話し合い、改善に向けて取り組まれた。参加者の意見の中には利用者の発言もあり、活発な会議となっている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 定期的に参加している学区の地域推進会議には民生委員、いきいき支援センター職員、社会福祉協議会職員、自治会、PTA、子供会、地域ボランティア等が集まり、事業所の運営状況の報告や地域イベント等の情報交換を行い、地域全体での関わりを深め、協働関係を築いている。市町村主催の研修には積極的に参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 定期的なホーム便りの発行や年一回の家族会の運営、推進会議の参加を促し、家族の意見や要望を引き出すよう努めている。利用者や家族の意見や要望には即、対応する体制を整えサービス向上や改善に向けて支援している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	×	○	○	○	○				